



PRESS RELEASE

奈良女子大学×平城宮跡歴史公園 『おぎの美術館 研究発表会』を開催します

平城宮跡歴史公園では、奈良女子大学との共同研究「平城宮跡アオハルプロジェクト」の一環として、平城宮跡の自然を多くの方に知っていただくことを目的とした『おぎの美術館』を令和4年10月19日(水)から令和4年12月4日(日)の約2か月間、平城宮跡のおぎ原に**期間限定でオープン**しました。SNS投稿をしてくださる方や、平城宮跡の自然に関心を持って下さる方など、多くの皆様に足をお運びいただきました。それらの実証実験の結果の「研究発表会」を開催させていただき運びとなりました。ぜひ取材及び記事掲載のほどよろしくお願い致します。



◆『おぎの美術館』とは…朱雀門北側の約7600㎡のおぎ原の中に、様々なおぎの風景が楽しめるよう小道を通し、おぎ原をひとつの美術館に見立てたプロジェクトです。それぞれのエリアでは、多角的に“おぎ”を見つめ、感じ、考えられる、スケールのことなるフレームを設置。あるエリアには“茅葺”を設置し、人と自然の関わり合いも考えてほしいという学生たちの思いが込められています。平城宮跡に残されたおぎ原を中心とした自然の魅力を多くの方に知っていただき、平城宮跡に足を運んでいただくと共に、平城宮跡の新たな魅力となることを目指しました。

◆『平城宮跡アオハルデザインプロジェクト』とは…令和2年秋、奈良女子大学生活環境学部において、平城宮跡の課題を抽出し、その改善ビジョンをポスターで表現する授業を実施。授業で生まれたアイデアを具現化するため、奈良女子大学生活環境学部と平城宮跡管理センターが共同研究として立ち上げたプロジェクトです。令和3年実施「アオハルサイト」令和4年4月実施「一番身近な世界遺産 いちせかプロジェクト」「おぎの美術館」などを実現。

『おぎの美術館 研究発表会』

日時：2023年2月3日(金) 17:00～18:15
場所：平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館多目的室
内容：17:00～ 「アオハルプロジェクト」についての説明
17:05～ 「おぎの美術館」についての説明
17:10～ 実証実験結果報告
17:40～ 意見交換会
18:15～ 報告会終了

参加者：国土交通省、奈良県、奈良文化財研究所など平城宮跡関係者、奈良女子大学ほか(予定)

